

輸出リスクを未然に防ぐ、食品事業者必携の一冊！

基礎からわかる

# 輸出時の食品表示の実務ガイドブック

ノウタス株式会社 高橋明久

エム・アール・アイ・リサーチアソシエイツ株式会社 長田侑子 [著]

株式会社ラベルバンク 川合裕之

基礎からわかる

## 輸出時の食品表示の実務ガイドブック

[著]  
高橋明久  
ノウタス株式会社  
長田侑子  
エム・アール・アイ・リサーチアソシエイツ株式会社  
川合裕之  
株式会社ラベルバンク

輸出リスクを未然に防ぐ  
食品事業者のバイブル

第一法規

A5判 / 360頁

定価：4,070円 (本体3,700円+税10%)

各国制度の解説

→ 適合確認

→ 表示作成・チェック

までを経験の浅い担当者でも、

実務の流れを具体的にイメージできるよう解説！

つまずきやすいポイントや対応策も押さえ、  
実務の流れがひと目でわかる！

- 諸外国と日本の制度を比較し、食品表示の重要ポイントを理解できる
- 輸出実務の基礎から手順、事例・Q&Aまでを網羅

食品輸出に必要な表示制度を、  
基礎から実務まで体系的に解説！

制度理解から表示作成・チェックまで  
輸出時の食品表示実務の完全ガイド！

● 諸外国・地域の食品表示に関する法制度と日本との比較

### 2 諸外国・地域で日本で何が異なるのか

諸外国・地域と日本で食品表示に関する規制を比較するに当たっては、いくつかの観点があります。ここでは、食品表示に関する法体系や、アレルギーの扱い、コーデックス規格との関係性、個別食品の表示規制に焦点を当てて、各国・地域と日本の違いを比較したいと思います。

#### 1 食品表示に関する法体系

日本は、食品表示法の食品表示基準で具体的な表示方法が規定されているとともに、個別の食品についての規定があり、さらなる詳細は食品表示基準 Q&A で補足されている形となっています。日本と似た法体系としては、韓国、台湾などがあります。いずれの国・地域も法律の下に日本の食品表示基準のような、具体的な規制を設けています。

国・地域によって規制のまとめ方には差があり、栄養成分や食品添加物、アレルギー、遺伝子組換え食品に関する規制をまとめていける場合もあれば、個別に規制を設けている場合もあります。

(図表 2-34) 日本と諸外国・地域の食品表示の法体系に関する比較

国・地域	法体系の概要
日本	基本法：食品・農薬・農林基本法、食品安全基本法、消費者基本法 個別規制： 【食品表示全般、栄養成分、食品添加物、食物アレルギー】 食品表示法（食品表示基準）、食品衛生法、健康増進法、農産物表示法、中食法、農産物表示法、不正競争防止法、道徳規範法、米トレーサビリティ法、米トレーサビリティ法、農林業振興法、AM法、農産物表示法、農林法 【その他】 食品表示基準 Q & A
アメリカ	個別規制： 【食品表示全般、栄養成分、食品添加物】 FDA Title 21 Chapter 1, Subchapter B Part 101 Food Labeling (食品表示) 101 による法 【遺伝子組換え食品】 全米バイオエシカル食品情報開示基準

第 2 部 諸外国・地域の食品表示の制度

国・地域	法体系の概要
EU	基本法：EU 178/2002 個別規制： 【食品表示全般、栄養成分、食物アレルギー】 EU 1831/2003 【栄養・健康強調表示】 EU 1824/2008 (栄養・健康強調表示に関する規制) EU 609/2012 (健康強調表示のリスク) EU 282/2008 (食品表示の認可申請) 【食品添加物】 EU 1333/2008 【遺伝子組換え食品】 EU 1829/2003 【その他】 EU 609/2012 (乳幼児向け食品、特別医療目的用食品及び食事代替品) EU 1825/2003
中国	基本法：食品安全法、食品安全法实施条例 個別規制：以下 4 つの食品表示基準で規定 【食品表示全般、食物アレルギー、遺伝子組換え食品】 GB 7718-2011 (包装済み食品の表示に関する一般規則) 【栄養成分】 GB 28169-2011 (包装済み食品の栄養表示に関する一般規則) 【食品添加物】 GB 2760-2014 (食品添加物使用基準) 【その他】 GB 13432-2013 (特別用途性機能性食品の表示)
香港	基本法：Cap. 132 Part V Food and Drugs (香港法第 132 章第 5 部 食品及び医薬品) 個別規制： 【食品表示全般、栄養成分、食品添加物、食物アレルギー等】 第 132 章 W Food and Drugs (Composition and Labeling) Regulations (食品及び医薬品の組成と表示) 規制 【その他】 乳・乳製品は第 132 章 W 章に別途規定があり、着色料は第 132 章 H 章、香料は第 132 章 L 章に別途規定がある
台湾	基本法：食品安全衛生管理法、食品安全衛生法施行細則 個別規制： 【食品表示全般、栄養成分、食品添加物、食物アレルギー】 【遺伝子組換え食品】 【その他】

● 諸外国・地域の食品表示に関する法制度と日本との比較

国・地域	法体系の概要
韓国	基本法：食品の表示と広告に関する法律とその施行規則 個別規制： 【食品表示全般、栄養成分、食品添加物、食物アレルギー】 食品表示法 (食品表示法) No. 2022-66 【遺伝子組換え食品】 食品衛生法、遺伝子組換え食品の表示に関する基準 【その他】 食品の不当表示・広告の判断基準
オーストラリア / ニュージーランド	基本法：Food Standards Code (食品規格に関する基準) 個別規制：FSR Title 1 Chapter 1, Subchapter B Part 101 Food Labeling (食品表示) とその他情報に関する要件 【遺伝子組換え食品】 Chapter 1, Part 1, 全ての食品に適用される規格 Part 3 市場に出る前に手続が必要ない食品
シンガポール	基本法：Sales of Food Act (食料販売法) 個別規制：Food Regulations (食品規制) 【食品表示全般、栄養成分、食品添加物、食物アレルギー】 Food Regulations Part II General Provisions (一般規則) Part 101 【その他】個別食品ごとの規格基準 Food Regulations Part IV Standards and Particular Labeling Requirements for Food (食品の規格と特定の食品)
タイ	基本法：食品法 (Food Act, B.E. 2522 (1979)) 個別規制： 【食品表示全般、食品添加物、食物アレルギー】 栄養成分表示 (No. 430) B.E. 2567 (2024) 包装済み食品の表示 【栄養成分】 栄養成分表示 (No. 443) B.E. 2566 (2023) 栄養成分表示 栄養成分表示 (No. 443) B.E. 2566 (2023) 栄養成分表示と GSA に基づくエネルギー、糖質、脂肪、ナトリウム量の表示を併せて表示 (第 7 節) など 【遺伝子組換え食品】 栄養成分表示 (No. 423) B.E. 2565 (2022) (遺伝子組換え食品由来食品の表示)



第一法規

東京都港区南青山2-11-17 〒107-8560  
https://www.daiichihoki.co.jp

Tel. 0120-203-694

Fax. 0120-302-640

# 目次

## 第1部 食品の輸出についての概要

- I 食品の輸出に関する基本的な制度
  - ① 食品の輸出に関する基本的な制度
  - ② 直接貿易における食品製造業者が対応すべき事項
  - ③ 間接貿易における食品製造業者が対応すべき事項
- II 日本における食品輸出の支援策
  - ① 食品輸出の現状
  - ② 国による支援策と活用方法

## 第2部 諸外国・地域の食品表示の制度

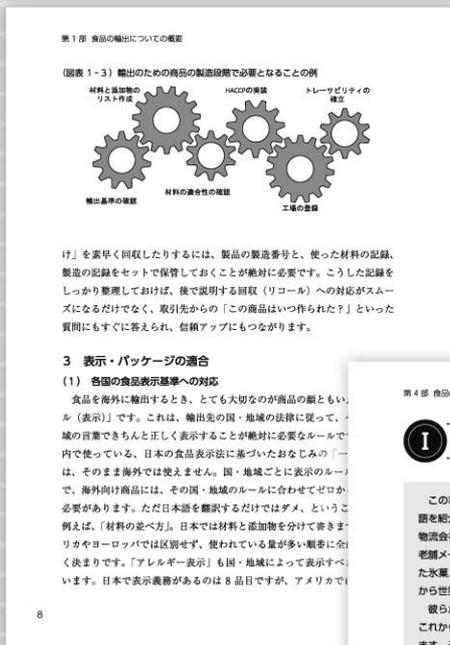
- I 日本の食品表示制度の概要
  - ① 食品表示に関連する法律
  - ② 食品表示制度に関する最近の動向
- II 諸外国・地域の食品表示に関する法制度と日本との比較
  - ① 諸外国・地域の食品表示に関する法制度
  - ② 諸外国・地域と日本で何が異なるのか

## 第3部 輸出食品の表示の確認実務

- I 輸出時の食品表示に関する基礎知識
  - ① 海外の食品表示制度を確認する前に
  - ② 食品規格と添加物について
- 3 表示基準とその他関連基準について
- II 輸出時の実務の手順
  - ① 各国の基準の調べ方
  - ② 原材料と添加物の適合性を確認する
  - ③ 各国の原材料と添加物確認の事例
  - ④ 表示案を作成する
  - ⑤ 各国の表示作成とチェックの事例
- III 輸出の準備をするために今からできること
  - ① 原材料情報を整理する
  - ② 優先して調査する原材料を特定する

## 第4部 食品の輸出に関する事例とQ&A

- I 食品事業者における輸出対応事例
- II 食品の輸出時のよくあるQ&A



第1部 食品の輸出についての概要

(図表 1-3) 輸出のための商品の製造設備が必要となるこの例

3 表示・パッケージの適合

(1) 各国の食品表示基準への対応

食品を海外に輸出するとき、とても大切なのが商品の顔ともいえる「表示」です。これは、輸出先の国・地域の法律に従って、一城の言葉できちんと正しく表示することが絶対に必要なルールで内で使用している、日本の食品表示法に基づいたおなじみの「1」は、そのまま海外では使えません。国・地域ごとに表示のルールは、海外向け商品には、その国・地域のルールに合わせてゼロか必要があります。ただ日本語を翻訳するだけではダメ、というご例えば、「材料の並び方」。日本では材料と添加物を分けて書きまリカやヨーロッパでは区別せず、使われている量が多い順並に合く決まります。「アレルギー表示」も、国・地域によって表示すべしいます。日本で表示義務があるのは8品目ですが、アメリカで

第4部 食品の輸出に関する事例とQ&A

I 食品事業者における輸出対応事例

この事例欄では、実際に海外市場の扉を開いた4社のリアルな物語を紹介しています。コロナ禍で苦境に立つ地元を救おうと立ち上がった物流会社、10年以上「売れるのに儲けがない」という壁に悩まされた老舗メーカー、冬の工場稼働率という切実な経営課題から海を越えた政策メーカー、そして「我が子のために」という1人の父の思いから世界基準のお菓子を生み出した米卸問屋。

彼らが直面した課題、乗り越えた壁、そして掴んだ成功の裏には、これから輸出に挑む皆さんにとって、貴重な学びと勇気が詰まっています。その奮闘の軌跡を、一緒に見ていきましょう。

事例 ① 東北の地産、ベトナムへ。ゼロから挑んだ高社の輸出物語

地元の苦境を救いたい。物流会社、農社になる

宮城県に本社を置く大手物流会社から始まります。長年、モーションとして地域経済を支えてきたこの会社が、全く乗り出すことを決意しました。それが、「輸出農社」部門の設

第4部 食品の輸出に関する事例とQ&A

③ 輸出食品の表示の確認実務についてのQ&A

Q1. 輸入規制の確認について

食品に関する規制と、輸入に関する規制はどのように違うのでしょうか。例えば食品添加物や乳製品を原材料とする加工食品にも規制がある場合もありますが、どのように確認すればよいでしょうか。

A1. 買戻に挙げられている食肉や乳製品などに関する規制については、原材料の確認が必要な点では同じ規制にみえますが、輸入禁止や輸入制限に直結するなど異なる目的で運用されている規制といえます。

輸入に関する規制の主な例として、感染症予防や植物防疫の観点から食肉、乳製品、水産物、植物などについて許可や制限が品目別に行われている場合があります。放射性物質の基準値などは多くの国や地域で定められており、近年では部分食品添加物に関する制限も輸入規制の一部に含まれることがあります。また日本からの輸出の場合、福島第1原子力発電所事故の影響による特定地域の食品に対する制限が残る国や地域もあり、そのほか特定の原産国の食品の使用制限もあるなど、食品に関する規制（食品規格、添加物、表示等）に比べて各国の政策による違いが大きい規制といえるでしょう。

これらの輸入に関する規制の存在を知るには、まとめサイトを活用できると思います。本書第3部に、食品に関する各国の制度を1つの資料にまとめているサイトとして「日本からの輸出に関する制度 (JETRO)」と「Global Agricultural Information Network (アメリカ農務省) (GAIN)」を紹介しています (p176参照)。とりわけJETROのサイトでは「輸入規制」の項目が設けられており、「輸入禁止、制限品目」「施設登録、輸出事業者登録、輸出に必要な書類等」「商標物検査の有無」などが整理されています (本書執筆時点) ので分かりやすいと思います。

詳細・お申込みはコチラ  
＜クレジットカードでもお支払いいただけます＞



Q 第一法規

検索 CLICK!



キリトリ線

### 申込書 (第一法規刊)

## 基礎からわかる 輸出時の食品表示の実務ガイドブック

●定価4,070円 (本体3,700円+税10%) [コード097105]

申込部数 部

\*弊社宛直接お申し込みいただく場合、一回のご注文でお届け先が一箇所、お買い上げ合計金額5,000円(税込)以上のご注文は、国内配送料サービスといたします。また、お買い上げ合計金額5,000円(税込)未満のご注文については、国内配送料550円(税込)にてお届けいたします。

\*消費税は申込日時の適用税率に依ります。

◎上記のとおり申し込みます。代金については、次に示す方法にて支払います。

\*現在、弊社とお取引のないお客様につきましては、代金引換にてお支払いをお願い申し上げます。(いずれかを✓で選択ください) □代金引換により支払います。 □現金到着後請求書により支払います。

*代金引換手数料について 一回あたりのご購入金額 (商品の税込価格+送料)の合計が	1万円以下の場合、330円(税込)	3万円以下の場合、440円(税込)	10万円以下の場合、660円(税込)	*送料・代引手数料を含む合計金額は、商品のお届け時に配送業者に現金でお支払いください。その際、クレジットカードはご利用いただけません。
---	-------------------	-------------------	--------------------	---

〒 \_\_\_\_\_ 年 月 日

ご住所 \_\_\_\_\_

機関名 \_\_\_\_\_ 部署名 \_\_\_\_\_ □公用 □私用

フリガナ \_\_\_\_\_ TEL \_\_\_\_\_

ご氏名 \_\_\_\_\_ 様 E-mail \_\_\_\_\_ @ \_\_\_\_\_

お客様の個人情報の取扱いについて  
お客様よりお預かりした個人情報は、納品や請求書の発送・アフターサービス、弊社製品・サービスのご案内などの目的のために利用させていただきます。また、お客様の個人情報は、弊社ホームページに掲載のプライバシーポリシーに基づき適切に取り扱います。なお、個人情報についての照会、修正、削除、利用停止を希望される場合、その他お問い合わせにつきましては、お問合せフォーム (https://www.daichihoki.co.jp/support/contact/contact.php) かフリーダイヤルにてご連絡ください。フリーダイヤル TEL.0120-203-696 FAX.0120-202-974

### 取扱い

この申込書は、ハガキに貼るか、そのままFAXで下記宛お送りください。

■宛先  
〒107-8560  
東京都港区南青山2-11-17  
第一法規株式会社  
FAX.0120-302-640

書店印